

東海・東海第二発電所の近況について(平成28年12月)

1. 発電所状況について(平成28年12月12日現在)

東海第二発電所 沸騰水型 (電気出力110万 kW)	・平成23年5月21日から第25回定期検査を実施中。 (燃料装荷時期および定期検査終了日は未定)
東海発電所 炭酸ガス冷却型 (廃止措置中)	・熱交換器等解体撤去工事のうち、1 号熱交換器の撤去工事を 実施中。

2. 東海第二発電所 新規制基準への対応について

(1) 適合性確認審査申請関係について

原子力規制委員会による審査会合は、前回お知らせ以降、11月11日に「基準地震動Ss の策定」、11月17日に「耐震設計に係る論点」が開催されました。

このうち「基準地震動Ssの策定」については、概ね妥当な検討がなされていると評価いただきました。

(2) 主な対応工事について

1)フィルタ付ベント装置

フィルタ付ベント装置の建物設置(地下埋設方式)に伴う準備作業等を進めています。

2) 防潮堤

防潮堤設置予定場所の調査(測量)や資機材搬出入、干渉物調査等を進めています。 また、発電所敷地内北側エリアにおいて、基礎地盤の地盤改良試験を実施しています。

3) その他の安全対策

重大事故(シビアアクシデント)時の対策等を更に強化するため、代替注水用配管の 敷設工事等を進めています。

3. 東海発電所・東海第二発電所 状況報告会について

東海発電所・東海第二発電所の状況報告会は、計画していた全ての報告会が終了しました。 今後も、地域の皆様方への理解活動に積極的に取り組んでいきます。

開催実績

開催地域	開催期間	開催回数	参加者数(延べ)
立地自治体 (東海村)	平成28年10月	6回	206名
隣接市(日立市、常陸太田市、 ひたちなか市、那珂市)	平成28年10月~ 11月	8 🛭	291名
周辺市町(水戸市、常陸大宮市、大洗町、 城里町、茨城町、笠間市、鉾田市、 高萩市、大子町、小美玉市)		110	263名
合 計		25回	760名

- 4. プレス及びホームページ掲載実績について(11月5日~12月12日)
 - (1) 法律に基づく報告に該当する重要な事象(0件)
 - (2) その他の情報
 - 1) プレス発表(0件)
 - 2) お知らせプレス(1件)
 - ・12月12日 東海・東海第二発電所の近況について(平成28年12月)
 - 3) ホームページ掲載(発電所からのお知らせ)(0件)
 - 4)取材案内(0件)
- 5. 東海第二発電所 管理区域内での放射性廃液の漏れに関する補正書の提出について

平成28年6月2日に発生した東海第二発電所の管理区域内での放射性廃液の漏れについて、原 因調査結果と再発防止対策を取りまとめ、平成28年7月25日に原子力規制委員会へ報告書を 提出しました。 (7月25日お知らせ済み)

その後、原子力規制庁への報告内容の説明を踏まえ報告書を補正し、本日、原子力規制委員会へ提出しました。

なお、今回の補正は、原因調査と要因分析の拡充を行ったことや表現の適正化などであり、原因 調査結果と再発防止対策を変更するものではありません。

- 6. 東海第二発電所のその他の状況
 - (1) 使用済燃料プール水の導電率上昇について

平成28年10月27日15時頃、使用済燃料プール水の導電率^{※1}が通常値より上昇していることを確認しました。

導電率上昇の原因として、使用済燃料プール水の冷却系統からの不純物の混入が考えられたため、冷却系統を切替え、10月29日に使用済燃料プール水の導電率が通常値に戻りました。

(11月4日お知らせ済み)

原因調査の結果、使用済燃料プール水を冷却していた残留熱除去系 *2 ポンプのメカニカルシール冷却器 *3 の伝熱管 *4 から海水が僅かに混入したため、導電率が上昇したことを確認しました。

今後、当該冷却器を取替えます。

※1:導電率

液体中にどれくらいの物質が溶け込んでいるかを示す指標であり、水質の管理に用いている。

※2:残留熱除去系

原子炉の停止後、炉心より発生する崩壊熱等を除去・冷却、及び使用済燃料プール水等を補助的に冷却する系統。使用済燃料プール水の冷却には、他に使用済燃料プール冷却浄化系(使用済燃料プール内の使用 済燃料からの熱を取り除くとともに、水質を維持するための浄化フィルタを備えた設備)がある。

※3:メカニカルシール冷却器

メカニカルシール冷却器は、残留熱除去系ポンプの軸封部(ポンプ等の主軸がケーシングを貫通する部分から、内部の液体が外部に漏れることを防止する装置)のシール水(軸封部から内部の液体が外部に漏れ出ないようにするために外部から供給している水)の温度変化を抑え、軸封部を長期に使用することを目的としている。なお、シール水を冷却しなくても軸封部の機能がただちに損なわれるものではない。

※4: 伝熱管

流体間の熱エネルギーを交換するための管であり、冷却器の内部に設置されている。

7. げんでん東海テラパーク イベント情報など

(1) ギャラリー等展示

地域の方々の作品を展示しております。

- 1) ミニギャラリー
 - ・クリスマス飾り(11月20日~12月26日)

今年もたくさんの「夢」のプレゼントを持ってサンタさんが来てくれました。

手作りサンタさんが皆様をお迎えしております。

濱島 美智子様、川上 恵子様、佐藤 カツ枝様、仲田 京子様、小林 集江様による 作品展です。

以 上